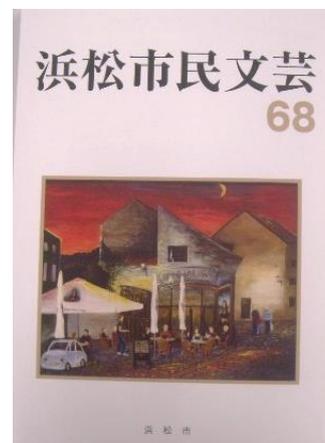


『浜松市民文芸第68集』を発行しました

浜松文芸館では市民の皆様から小説や俳句・短歌などを投稿していただき、「浜松市民文芸」という文芸誌を編集しています。静岡県で一番歴史ある文芸誌です。今回の第68集は、15歳から96歳の方まで527名の投稿があり、9部門で延べ34名の方が市民文芸賞を受賞しました。詩の部では昨年に引き続き高校生が市民文芸賞を受賞しています。文芸活動に取り組む若い世代が確実に育っています。なお、「浜松市民文芸」の裏表紙を飾っているのは、静岡大学地域創造学環(令和5年度からグローバル共創科学部)の学生たちが創作したオリジナルキャラクター俳人(はいと)君とことばちゃんです。



裏表紙

「浜松市民文芸」は、浜松文芸館とアクティシティ浜松チケットセンターで1冊500円にて販売しています。また、ホームページにも掲載しましたので閲覧することができます。

以前、評論の部の選者を務めていた先生の選評に、『感じたことは“推敲(すいこう)”の不足です。文章が重複していたり、論旨がつながらなかったり、または誤字脱字があったり…といったことは、何度かの「推敲」をかさねることによって修正できるはずですよ』と、「推敲」の大切さが述べられています。「推敲」辞書で引くと「文章の字句を苦心して何度も練りなおすこと」俳句でも詩でも自分の作品すべてに「推敲」は大切ですね。

次の第69集から応募票の形式が一部変わります。新しい募集要項は7月頃から配布できる予定です。

<第68集市民文芸賞授賞の皆様(敬称略)>

- ・ 小説 仲井英之 鈴木篠千 村上拓 嘉山春夫
- ・ 児童文学 如月はるの 河島憲代
- ・ 評論 木俣統裕
- ・ 随筆 犬塚賢治郎 中津川久子
- ・ 詩 サカイケント 乗松弘幸 水野次郎 山下進
- ・ 短歌 尾内甲太郎 坂口ちせ 桜花ふみ 松浦ふみ子 すずきとしやす
- ・ 定型俳句 藤田節子 松島義徳 大平悦子 峯村友香里 和久田郁江
名倉智代 二橋三千代 鈴木やよい 山口一郎 加藤喬
- ・ 自由律俳句 源次郎 中津川久子
- ・ 川柳 山口英男 菊川文江 竹山恵一郎 宮崎和子



